



平成13年9月11日

関係各位

東京都新宿区四谷一丁目2番8号
高千穂交易株式会社
代表取締役社長 山村秀彦
(登録銘柄コード・2676)
問い合わせ先
取締役
経営システム本部長 赤堀寛人
経営企画室 村田俊次
電話 03-3355-1189

平成14年3月期中間および通期の業績予想(連結・単体)並びに配当予想の修正について

平成13年5月18日付当社「平成13年3月期決算短信」で発表いたしました平成14年3月期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)中間および通期の業績予想(連結・単体)並びに中間配当の実施に伴う配当予想を、下記のとおり修正いたします。

記

業績予想の修正

1. 連結業績予想

(1) 中間期(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想(A)	10,843	534	292
今回予想(B)	9,338	180	434
増減額(B-A)	1,505	354	142
増減率	13.8%	66.2%	48.6%
前期(平成13年3月期)中間期実績	9,764	702	461

(2) 通期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想(A)	23,323	1,633	899
今回予想(B)	19,771	621	674
増減額(B-A)	3,552	1,012	225
増減率	15.2%	61.9%	25.0%
前期(平成13年3月期)通期実績	19,485	1,148	679

2. 単体業績予想

(1) 中間期(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想(A)	10,274	526	295
今回予想(B)	8,880	181	440
増減額(B-A)	1,394	345	145
増減率	13.5%	65.5%	49.1%
前期(平成13年3月期)中間期実績	9,177	667	444

(2) 通期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期利益
前回予想(A)	22,107	1,576	873
今回予想(B)	18,835	603	672
増減額(B-A)	3,272	973	201
増減率	14.8%	61.7%	23.0%
前期(平成13年3月期)通期実績	18,371	1,095	618

3. 修正理由

- (1) 中間期につきまして、当事業年度は、消費が低迷するなか当初予想以上に日米景気後退が急速に進み、景気の牽引役であったIT関連を中心に生産・在庫調整や設備投資の見直し、完全失業率が過去最悪となった雇用情勢の悪化などが影響しております。

売上高につきましては、新規商品の投入や新規商権の取得、新規市場の積極開拓が寄与しております。セキュリティ事業ではGMS市場及びドラッグ市場で前年を上回るほか、本格参入しましたオフィスセキュリティ分野が堅調な見通しであります。また、デバイス事業では情報家電向けや通信向け半導体、ノートPC用タッチパッドなどが前年比で伸びる見通しであります。

一方、情報ネットワーク事業では、商品仕入先の米国モトローラ社が同社情報ネットワーク部門を売却したことを受けて、一時的に商談を見合わせたことから、その影響は避けられず、前年比で大きく落ち込む見通しであります。

結果、デバイス事業で前年を上回り、セキュリティ事業で前年並みが見込めるものの、全体で当初予想を下回り、ほぼ前期並の見通しであります。

また、売上構成面ではデバイス事業の比率が高まり、粗利益率が低下しております。

利益につきましては、売上構成の影響を受けて、経常利益が前回発表の予想を大きく下回る見通しですが、当期純利益は予定外の投資有価証券売却益があったことから、前回発表の予想を大きく上回り、ほぼ前期並の見通しであります。

- (2) 通期につきましては、中間期と同様に推移しますが、売上高は、セキュリティ事業において新規市場・顧客の採用が見込まれており、前年を若干上回る見通しであります。また、当期純利益につきましても前回発表の予想を下回り、ほぼ前期並の見通しであります。

当社は、今後とも新規商品の投入、市場の積極開拓などの施策を進め、業績の向上に努めてまいります。

配当予想の修正

1. 配当（1株当たり配当金）予想の修正内容

（単位：円）

	中	期	通
	間	末	期
前 回 予 想	0	10	10
今 回 予 想	5	5	10
前期（平成13年3月期）実績	0	（注）15	15

（注）期末配当15円は、普通配当10円、店頭上場記念配当5円。

2. 修正理由

当平成14年3月期から中間配当を行うことといたしました。通期予想配当金（1株当たり配当金）の変更はありません。

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つと位置付け、安定的な配当を行うことを基本方針としており、今後とも努力してまいります。

なお、上表の今回予想の配当金（1株当たり配当金）につきましては、予想金額であって、決定金額ではありません。

以上